

国土交通省 清水港湾事務所 広報紙

みなとしみず

SINCE 1990.6

～清水港をはじめ静岡県内の「みなと」の旬な情報をお届けします！～

発行



国土交通省 中部地方整備局
清水港湾事務所



静岡県清水区日の出町7番2号



TEL 054-352-4146（代表）

事務所HP

<https://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

令和7年度 清水港湾事務所 事業概要

【清水港】



①新興津岸壁の延伸

近年のパルプ輸入量増加や船舶の大型化による岸壁利用の混雑に対応するため、岸壁を200m延伸します。



新興津岸壁延伸部に据え付けるケーソン（R7.3）

②外港防波堤の改良

大規模地震・津波による防波堤の倒壊を防ぐため、「粘り強い構造※」への改良工事を進めます。



外港防波堤 被覆ブロックの設置(R6.9)

③袖師岸壁の改良

国内RORO船が利用する袖師8号岸壁は、供用から40年以上が経過しているため、岸壁の老朽化対策工事を進めます。

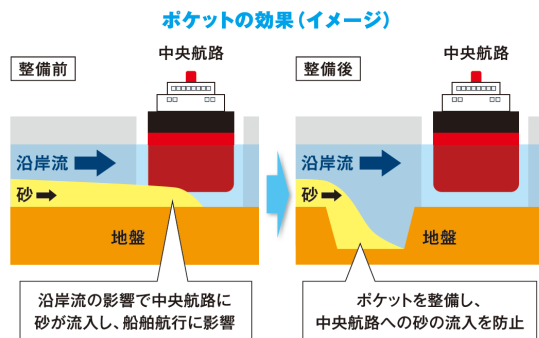


袖師岸壁 舗装版破碎後(R7.1)

【田子の浦港】

①ポケットの整備

西からの沿岸流で運ばれる砂の航路内への流入・堆積を防止し港の安全かつ安定的な利用を確保するため、港口部のポケット(くぼみ)整備を進めます。



田子の浦港ポケット整備の様子(R6.6)

災害対応力の強化を進めています

【国、県の連携体制の強化】

清水港湾事務所と清水港管理局は、平成11年に締結した「災害発生時の初動対応の協力に関する覚書」について、初動対応の迅速・円滑化のため、施設所有者に関わらず国・県の合同チームで被災状況調査等を行える内容に改訂しました。2月27日、当該覚書に基づき国・県合同チームによる初動訓練を行いました。



覚書改定の署名式
(左：田中清水港湾事務所長
右：杉本清水港管理局長)



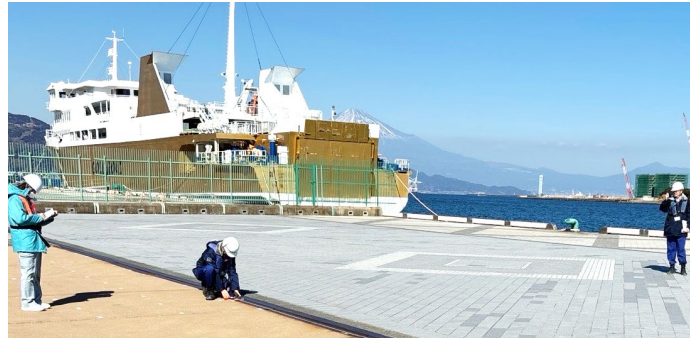
訓練本部（清水港管理局）より
管理局カメラで被災状況を確認



IP無線機により、協力会社への
資源材等の派遣要請



岸壁法線・水域の点検状況

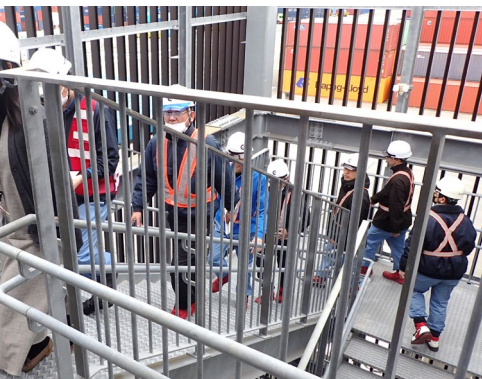


陸上部の点検状況

【清水港コンテナターミナルで津波避難訓練】

3月6日、新興津・袖師コンテナターミナルにて津波避難訓練が開催され、当事務所も参加しました。この場所は大規模地震の発生から10分以内に5m以上の津波が来ると予想されており、訓練には港湾関係者200名が参加し、災害時の動きを再確認しました。

また、訓練では、ドローンによる被災状況確認の試験も行われました。ドローンの活用により、人が立ち入れない危険な被災箇所も早期に状況を確認できることが期待されます。



作業員の避難の様子



ドローン映像による被災状況確認



意見交換の様子

田子の浦港の振興に関する会議に参加しました

【田子の浦港港湾脱炭素化推進協議会】

3月19日、第2回田子の浦港港湾脱炭素化推進協議会が開催され、脱炭素化に向けた意見交換が行われました。



脱炭素推進協議会の様子

【田子の浦港振興ビジョン推進協議会】

3月24日、田子の浦港振興ビジョン推進協議会が開催され、漁協食堂からみなと公園までのプロムナードゾーンの将来像について意見交換が行われました。



富士市提供
振興ビジョン推進協議会の様子

浜名海岸 命山が完成

新居弁天海釣公園のそばに、津波からの緊急避難先として静岡県が整備していた「命山」が完成し、完成お披露目と避難訓練が3月18日に行われました。命山にはスロープと階段が整備されており、頂上部分には750人が避難できます。完成にあたり、浜名湖が遠州灘につながる今切口にちなんで「今切の丘」の愛称がつけられました。平常時も頂上は解放されており、浜名湖を一望できる観光施設にもなり、湖西市の新たなシンボルとなりました。



避難訓練(左上)と命山の愛称発表(右下)の様子

地域の方々と交流をしました

【下田市 異業種交流会】

2月15日、下田市で開催された異業種交流会に下田港事務所の職員が参加しました。県市町の行政職、飲食店、ITフリーランス、地域おこし協力隊など幅広い業種の方と交流を深める良い機会になりました。



交流会の様子

【受発注者の女性職員による現場見学・意見交換会】

2月26日、日本港湾空港建設協会静岡県支部女性部会と中部地整女性職員により、DXが進む清水港富士見地区岸壁の工事現場を見学した後、意見交換を行いました。それぞれの職場で抱える悩みや困りごと、各社での対応方法を共有するなど、活発な意見交換が行われました。



現場見学の様子



意見交換会の様子

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間: 9時30分～12時、13時～17時(土・日、祝祭日は除く) 何でもお問い合わせください
携帯電話からもご利用いただけます

- ・海やみなとの利用に関すること
- ・総合的な学習時間に関すること
- ・みなとの構想や計画に関すること
- ・海洋土木技術に関すること
- ・みなとの防災に関すること

その他、海とみなとに関することは

何でもお問い合わせください

■お問い合わせ先■

清水港湾事務所 企画調整課

TEL 054-352-4148

pa.cbr-shimizukouwan@mlit.go.jp

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

清水港湾事務所では、学校、企業、自治会の皆様を対象にみなと見学会を行っています。
詳しくは、ホームページをご覧ください